

☆ 12月17日(日) 帝国ホテル大阪 (20:00開演)

2006 Christmas Dinner Show

帝国ホテル大阪 クリスマスディナーショー

高橋真梨子
with Henry Band
ディナー&コンサート

今年は関西の方からお誘いを頂いて大阪に出かけた。やっとホテルにコネが出来たと喜んで
いた横浜プリンスが閉鎖されてしまったのである。この帝国ホテルの大きな10名テーブルひと
つが貸切となり、食事からコンサートまで和気藹々と楽しい時間を過ごさせてもらった。



例によって夜勤明けの日曜日。いつもの12時30発JAL便で出かけた。宿は最近、三井アーバンホテルが定宿となった。春の大阪公演は梅雨時で、よく傘をさして歩くイメージがある。其の点、このホテルは地下鉄御堂筋線「中津」駅直結で、ひと駅の梅田（大阪）から歩いて10分ほどである。雲の多い大阪であったが案の定、16時過ぎに出かける時は“雨の御堂筋”であった。

JR大阪駅から帝国ホテルのシャトルバスに乗る。夕方の混雑で「30分から40分掛かるかも知れない」と動き出してから言われても困る。のだが、10数分で到着し皆さんと無事にお会いできた。

会場は「孔雀の間」。正餐で750名収容とある。食事は、前菜からスープ、舌平目のワイン蒸し、フィレ肉、そしてデザート。これでジョッキがあれば申し分ないのだが、何ともお上品なことである。ただ、このホテルは最近には珍しく、飲み物を次々と注いでくれる。

20時を過ぎると拍手が起き、ステージにヘンリーさん、小松崎さん、万照さん、治郎さん。恒例となったサクスのアンサンブルはモーツァルトの♪アイネ・クライネ・ナハトムジーク（セレナーデ第13番ト長調）。よく耳にするメロディであるが、曲名は初めて聞いた。これもディナーショーの大きな楽しみである。

そしていよいよ真梨子さんの登場で、ツアーコンサートではお馴染みの曲が次々と披露されていく。この帝国ホテルは今回が5年目だそうで、ラインアップはこのあと郷ひろみさんと森山良子さんとのこと。「私を選んでくれてありがとう」そして「一年の締めくくりとして、皆

さんの心に残ってくればと一生懸命頑張ります」とおっしゃる真梨子さんには会場から大きな拍手が送られた。リクエストでは♪別れの朝 を歌われたが、予定通りかな？そして初めての方でも知っていそうな曲を5曲メドレーにしたのは良い企画である。終盤にはグレンミラーの「イン・ザ・ムード (In The Mood)」が演奏されスタンダード曲♪チーク・トゥ・チーク (CHEEK TO CHEEK) へと続く。♪グランパ では私の経験上ディナーショー最大のスタンディングとなったのであるが、これもこの10人テーブルの皆さんと前方に陣取った応援団の方のお陰。初めての方が少ないのも大きな要因であったと思う。

今年も多くの方々と一緒にコンサートを楽しめたことを幸せに思います。ツアー日記を読み返して6月の2007年ツアーが始まるのを待つことにします。ありがとうございました。